

一学期も最後の月になり、水遊びやサマースクールなど様々な行事がありました。

待ちに待った年長イベントに向け、子どもたちも日々のプロジェクト保育の経験の積み重ねから

「こんなことやりたい!」という意見を出し合い実現に向けて、話し合う姿に驚きました。子どもたちのアイデアの豊富さ、できないでなくどうしたらできるのか工夫し、考える姿があります。お友だちの意見にも耳を傾け、意見に賛同する姿に、友だちの話を聞く力も育っていると実感する場面も見られます。やりたいこと的设计図や計画書も自分たちで書き、作る時にも「设计図を見よう」と声を掛け合っています。学年で一つのものを作り上げるために、友だちと協力し、どのように作り上げようかと考える中で仲間意識もより高くなっていると感じております。

園庭で探してきた虫やボランティア隊の方にいただいたカブトムシもお部屋で積極的にお世話をしております。カブトムシのゼリーが減っていることやなくなったことに気が付き、自分たちで大切に育てようと強い責任感を持って育てている様子も見られます。



年長組となり、クラスの友だちとの関係も深まり、友だちの幅が広がった一学期。

日々のお当番という役割を持ち過ごし、責任感や年長組だからこそ自分たちでできることに 対する喜びを感じながら日々成長しております。

夏休みも熱中症予防対策、感染症対策をしっかりと行い、健康管理を十分に気をつけましょう。

長い夏休みの間に、心も身体も成長した子どもたちに2学期会えることを、楽しみにしています。

(年長組担任 小森風音)

直前インフォメーション

○始業式

9月1日(水) **夏休み日記を忘れずにお持ちください。ネクタイ・リボンの着用を忘れずをお願いいたします。**

○引き取り訓練

9月10日(金) 緊急時のお迎えの訓練です。後日アップいたします手紙をご確認ください。

○アフタープログラム参観日

9月13日(月)~17日(金)に行います。

○水遊び

9月も残暑のため、引き続き水遊びを行いますので、プールバッグに水着一式を入れてお持ちください。



※夏休み中もお手紙をUPいたしますので、こまめにご確認ください。

夏季休暇中は引き続き不要不急の外出はお控えいただき、事故・怪我にも十分に気を付けてお過ごしください。



9月の目標

9月にお知らせいたします。



8月の歌紹介

子ども園でも歌っているうたです。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪うみ 作詞：林 柳波 作曲：井上武士

- 1 うみは ひろいな おおきいな
つきが のぼるし ひがしむ
- 2 うみは おおなみ あおい なみ
ゆれて どこまで つづくやら
- 3 うみに おふねを うかばせて
いって みたいな よそのくに



♪ヤッホッホなつやすみ 作詞：伊藤アキラ 作曲：小林 亜星 編曲：早川 史郎



- 1 こんにちは なつやすみ さようなら おともだち
ちょっとあえなくなるけれど くがつになったらまたあそぼう
ヤッホッホ なつやすみ ヤッホッホ なつやすみ
げつ・か・すい・もく・きん・ど・にち まいにちたのしい なつやすみ
- 2 こんにちは なつやすみ さようなら せんせい
ちょっとよわむしだったけど 9がつになったらもうなかない
ヤッホッホ なつやすみ ヤッホッホ なつやすみ
げつ・か・すい・もく・きん・ど・にち まいにちたのしい なつやすみ
- 3 こんにちは なつやすみ さようなら すべりだい
さびしげらずに まっててね 9がつになったら またすべろう
ヤッホッホ なつやすみ ヤッホッホ なつやすみ
げつ・か・すい・もく・きん・ど・にち まいにちたのしい なつやすみ

8月の絵本

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介します！

・『しゅっぱつしんこう！』

作者：みたむら のぶゆき

出版社：小峰書店

電車好きな男の子が運転手になり運転していると、道中ではいろんな出会いがあります。
大切にしていたおもちゃの電車が運んでくれたうれしい夢のお話です。



食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。
ぜひ、ご家庭でも行ってください。



食事のマナーについて

～お箸の使い方～

1. 「上の箸」の持ち方を練習する

まず、1本のお箸で、「上の箸」の持ち方を練習します。鉛筆を持つように、人さし指と中指と親指で持ちます。



2. 箸を上下に動かす

人さし指と中指を少し曲げ、数字の1を書くように箸先を上下させます。



3. 「下の箸」の持ち方を練習する

次に「下の箸」の持ち方を練習します。

親指と人さし指の付け根のところで箸を挟み、薬指の爪の横のところにあてて固定します。

下の箸は、このまま固定して動かさないのが基本です。



4. 「上の箸」と「下の箸」、2本の箸の持ち方を練習する

二本の箸先を揃えて、上のお箸と下のお箸を持ちます。

下のお箸は動かさず、上のお箸は親指を支点にして、人さし指と中指ではさむようにして上下に動かします。



大人にとっても難しい正しい箸の持ち方。子どもにとってはさらに難しいはずですが、きれいに持てたら素敵ですよ。だからこそ、今から正しい持ち方を身に付けておくことが大切ですね。一つ一つステップアップを踏み、正しい箸の持ち方で、「つかめた!」「きれいに持てた!」という達成感を感じながら、日々練習を積み重ねていきましょう。正しくきれいに箸を持ち、より楽しい食事ができるようになるといいですね。